

松本山雅 GK スクールについて

松本から世界基準の GK を

GK というポジションはフィールド上で唯一手が使える特別なポジションですが、1つのサッカーチームを“10人+GK”という図式では松本山雅アカデミーは捉えていません。11人のサッカー選手という意識で GK の育成を行っています。

その理由として、近年のヨーロッパ選手権、ワールドカップのゲーム分析を見ると GK のプレーの約7割は足でのプレーになっています。

近年のヨーロッパリーグのサッカーを見ると GK が積極的に攻撃の組み立てに参加し、最終ラインを統率するだけでなく、11人目のフィールドプレーヤーとしての能力が重要視されているのがわかります。

GK が変わればチームが変わる

GK が的確なコーチングで未然にピンチを防ぎ、正確な攻撃の組み立てでチームに落ち着きをもたらす。また、決定的なシュートを冷静なゴールセービングで防ぐ。

このような GK がいるチームとないチームでは、試合に勝つ確率が大きく変わります。

ようするに、GK が変わればそのチームが変わると言っても過言ではありません。

松本山雅における GK の 7 つの原則

GK のプレーといってもただ単にゴールを守るだけではありません。

そのゴールを守るプレーの中にも色々な基本技術や戦術が存在します。松本山雅 GK クリニックでは下記の 7 つの原則を各トレーニングに落とし込み、少人数制で開催することにより、より細かい指導を提供できるようにします。

